

バイオ人材カリキュラム

「バイオ産業実践科目」(2単位) の 単位修得方法について

○ 講義 (必須) (*1)	} ●のいずれかを修得	単位認定
● インターンシップ参加、報告書の提出(*2) ● 博士リテラシー育成塾 修了(修了認定)(*3)		

上記の条件を満たした場合、教務係に申告の上、単位が認定される。

*1 佐藤修正先生担当の講義。2025年度10月3日実施。

*2 PhDC(東北大学高等大学院機構大学院改革推進センター博士人材育成ユニット)で実施している「ジョブ型研究インターンシップ」または「C-ENGINEのインターンシップ」(学内専用:<https://pgd.tohoku.ac.jp/phdc/intern/>)を充てることができる。ただし上記インターンシップを大学院共通科目「博士インターンシップ研修」として修得した場合は、「バイオ産業実践科目」の単位認定に使用することはできない。

*3 博士リテラシー育成塾とは、PhDC(東北大学高等大学院機構大学院改革推進センター博士人材育成ユニット)が提供する授業(基本的にはポスドク向けだが、「バイオ産業実践科目」の一部として履修が可能)。旧イノベーション創発塾。
詳細は大学院共通科目のシラバスとPhDCのウェブページを参照(<https://pgd.tohoku.ac.jp/phdc/basicliteracy/>)。不明な点は、PhDC事務担当者を確認すること。(high-ca@grp.tohoku.ac.jp)

・同内容で開講される「博士リテラシーの基礎」を大学院共通科目として修得した場合は、「博士リテラシー育成塾」を「バイオ産業実践科目」の単位認定に使用することはできない。

・過去に旧イノベーション創発塾を修了した方は、*3を「イノベーション創発塾修了」に読み替えてください。

参考:

インターンシップとは、学生が在学中に自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行うことを云う。生命科学研究科は、1週間(実働5日以上・40時間程度)参加した場合のみ、インターンシップとしてカウントする。御不明な点は生命科学研究科教務係までお知らせ下さい。